

宿泊研修における交流会への参加ご案内

2010年2月26日

「里親」・「プチ里親」にご登録いただいているみなさま方へ
滋賀県で働いておられる医師・看護師・保健師・助産師のみな
さま方へ

里親学生支援室では、3月8日（月）・9日（火）に甲賀地
域（甲賀市・湖南市）で宿泊研修を実施します。

3月8日の夜には、里親の先生方や地域で勤務されている医
師・看護師・保健師・助産師のみなさまと約30名の参加学生
との交流会を下記のとおり行いますので、
お時間のご都合がよろしければ、ぜひともご参加ください。

なお、参加のお申し込みは3月3日（水）までに里親学生支
援室へご連絡ください。

記

1、日時 平成22年3月8日（月）

第1部 講演・意見交換

午後5時15分～午後6時15分

第2部 会食・懇談

午後6時30分～午後8時30分の予定

（ご出席のお返事をいただいた方には改めて連絡させていた
だきます）

2、会場 ホテルレイクヴィラ（信楽温泉 多羅尾乃湯）

甲賀市信楽町多羅尾1番地

（信楽高原鉄道・信楽駅から車で約20分）

TEL 0748-85-0250

FD研修会・意見交換会を開催しました

2010年2月23日

2月4日（木）クサツエストピア
ホテルにおいて「里親GP」事業の
一環である「FD交流会・意見交
換会」を開催しました。

当日は、学生と里親・プチ里親
の方々だけではなく、医学科・看
護学科の後援会の役員の方にもご
出席をいただき30名余りによる
研修・意見交換会となりました。

最初に埤田室長から、「地域『里親』による学生支援、20
09年の取り組み」と題して、プログラムの経過や今後の課題
等についての報告があり、研修会が始まりました。

また、永田事業推進責任者からは、「学生教育の現状」とい
うテーマで、滋賀医科大学における学生教育の今昔等について
講演を行いました。

その後、出席者の自己紹介などを含め意見交換が行われ、予
定の2時間を超える有意義な時間となりました。



参加の学生たちにとっても、日頃メール交換が中心の里親の先生方と直接お話しできるよい機会になりました。

また当日は、NHK（大津放送局）と中日新聞（大津支局）から取材に来られ、研修・意見交換の見学と出席者へのインタビューなどをされました。

お忙しい中、ご出席いただきました皆様、ありがとうございました。

埴田室長の報告の様子



永田事業推進責任者の講演の様子



里親の先生とインタビューを！



出席者から一言(プチ里親徳田さん)



記念撮影



学生支援プログラム意見交換会において事例紹介を行いました

2010年2月19日

2月1日（月）大阪新阪急ホテルにおいて、独立行政法人日本学生支援機構の主催により【平成21年度「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」・「大学教育・学生支援

推進事業（学生支援推進プログラム）」意見交換会（近畿地区）】が140名を超える参加者のもと開催されました。

この意見交換会の目的は、上記のプログラムに選定された大学等の取組内容等について、広く情報提供を行うことで、本学も平成19年度に選定の「地域『里親』による医学生支援プログラム」の取り組みについて、里親学生支援室長（社会医学講座・衛生学部門准教授）である埴田和史先生がプログラムの立案経緯・滋賀県の医療の現状や宿泊研修の写真などを資料として提示しながら事例紹介を行いました。

続いて神戸大学・聖泉大学・京都光華女子大学短期大学部からも事例紹介があり、その後、活発な意見交換が行われ、盛況のうちに閉会しました。



講演の様子

産業医科大学医学部「学生支援GPフォーラム」で室長が講演

2010年2月19日

1月29日（金）福岡県北九州市にある産業医科大学において、産業医科大学医学部「学生支援GPフォーラム」が、テーマを『医科大学における学生支援について』として開催されました。

このフォーラムに同大学から依頼があり、里親学生支援室長（社会医学講座・衛生学部門准教授）である埴田和史先生が本学の「地域『里親』による医学生支援プログラム」の取り組みについて、プログラムの立案経緯・滋賀県の医療の現状や宿泊研修の写真などを資料として提示しながら約1時間の講演を行いました。



講演の様子

